

# 議会だより

No.149

☆6月定例議会	12
☆7月臨時議会	13
☆一般質問	13
☆議案等の審議結果	17
☆活動報告	17

発行 麻績村議会  
編集 議会編集委員会  
〒399-7701  
長野県東筑摩郡麻績村麻3837番地  
電話0263-67-3001  
FAX0263-67-3094

## 6月定例議会

6月定例会は、6月6日から13日まで8日間の会期で開催された。地球温暖化防止やエアコン等の使用による節電の観点から、上着やネクタイの着用を個人の判断とするクールビズ対応を行った。

またコロナ感染については引き続き感染予防対策を徹底した。

本会議第1日目は、諸般の報告として例年同様にも、聖高原リゾート(株)・株聖高原管理センターの経営状況に関する報告と、令和4年度の一般会計における繰越明許費計算書報告と議員派遣結果報告がなされたあと、

- ・ 条例改正議案 2件
- ・ 令和5年度補正予算 3件

の合計5件が一括上程された。

本会議終了後、議会全員協議会を行い、上程した議案等の詳細説明を提出者から受けた。

症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免について、昨年度同様、減免対象期限の延長等を行った。

補正予算は一般会計において総務費では4月の人事異動に関する人件費、村営バスの修繕費の補正を、民生費では非課税世帯臨時給付金事業実施に伴う関係経費、保育園運営に係る経費の増額補正を行った。文化財設備整備に係る補助金、小学校における経費、教育費では中学校に係る備品購入費、地域スポーツクラブ活動体制整備事業実施に伴う関係経費の増額補正を行った。補正額は37,900千円の増額で歳入歳出総額は2,872,000千円となる。

本会議2日目の8日には、一般質問を行い、7名の議員が村政の執行状況や今後の方針について所信を質し、あるいは報告、説明を求めた。

麻績保育園の運営に関する質問では、職員体制や園児に対しての虐待、職員の資質向上についての質問がなされた。

その他、新型コロナウイルス感染症予防対策についてワクチン接種の今後の計画、役場の職員体制における再編の考えについて、聖高原駅前整備に関して、検討委員会の設置や設置時期について、村内の防犯カメラの設置状況や個人宅への設置に対する質問がなされた。

また本町の若者定住促進住宅に整備を予定しているコミュニティ広場に関して、広場に対する村としての想定や設置の経緯、区との協議などの質問が二人の議員からなされた。

12日には議員全員で、村内の道路や水道施設等の視察を行った。

本会議3日目である13日には、第1日目に上程した議案等5件に加え、5月31日付けで仮契約を締結

した繰越儀業、令和4年度社会資本整備総合交付金事業(高畑野口線)について議会の議決を求める議案が追加上程され、審議・採決等を行い、すべての案件で全員賛成により原案のとおり可決した。

また議員発議による水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書、介護保険制度の改善を求める意見書、義務教育費国庫負担金制度の堅持・拡充を求める意見書の提出についても可決された。

### 諸般の報告

- 第11期聖高原リゾート株式会社経営状況に関する書類の報告について

- 第51期聖高原管理センターの経営状況に関する書類の報告について

- 令和4年度麻績村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 議員派遣結果報告

### 請願・陳情等の委員会付託

- 介護保険制度の改善を求める陳情
- 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願

### 条例の改正

(社会文教委員会付託)

- 麻績村新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 麻績村新型コロナウイルス感染症に係る介護保険料の減免措置の特例に関する条例の一部改正

### 令和5年度補正予算

- 一般会計補正(第2号)
- 聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計補

正 (第1号)  
水道事業特別会計補正 (第1号)

議員発議

○水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出  
○介護保険制度の改善を求める意見書を意図書の提出

○義務教育費国庫負担金制度の堅持・拡充を求める意見書の提出

○議会議員の派遣

7月臨時議会

第2回臨時議会

民生費、衛生費において早急に予算の補正が必要となり、7月10日に臨時議会が開催された。また7月19日に任期満了となる農業委員会委員について、新たな委員10名についても同意がなされた。

令和5年度補正予算

○一般会計補正

(第3号)

民生費では長野県価格高騰特別対策支援金事業及び子育て世帯生活支援特別給付金事業の実施に伴う経費が計上された。今回の補正により、令和5年度の一般会計予算の総額は28億7470万円となった。

同意案件

○麻績村農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意  
○農業委員会委員の任命

- 前山 裕信氏
- 雑賀 光臣氏
- 市川 仁氏
- 塚原 廣人氏
- 峯村登志夫氏
- 青木 初好氏
- 塚原 茂樹氏
- 和栗由利子氏
- 待井 秀雄氏
- 若林 茂伸氏

第3回臨時議会

令和5年度市野川浄水場施設整備事業について契約内容に変更が生じ、また事業を執行するための経費について予算補正を行うため、7月20日に臨時議会が開催された。

その他

○令和5年度市野川浄水場施設整備事業工事請負契約の変更契約の締結について

令和5年度補正予算

○水道事業特別会計補正 (第2号)



6/12 村内視察 (宮本地区)

一般質問

子どもは地域の宝 保育園 期待や注目度も高まっている  
保護者ニーズを的確に捉えて少子化対策に努めていく

清水 清議員



**問** 麻績保育園の園児数、職員体制を尋ねる。

**答** 園児数は年長13名、年中13名、年少14名、未満児13名合計53名、園長以下21名の職員体制で運営している。

**問** 園の保育時間と延長保育利用者数を問う。

**答** 朝7時30分から午後6時30分の11時間保育をしている。  
延長保育利用者は、令和4年度実績は42名が利用、本年度は18名が利用している。

**問** 園内での園児の人權擁護(虐待・体罰)について問う。

**答** 園内においては、虐待・体罰と思われる事案はない。

全国的に不適切な保育の事案が相次いでいるが、あってはならない事であり、全国的事

例を職員間で検証する中、発生防止に努めている。

**問** 職員の資質向上にむけて研修会参加に対する予算計上をされているが、どのような研修をされ、どう生かされているか。

**答** 令和4年度では保育士のキャリアに応じたステージ研修、保育園等トップセミナー、栄養士、支援コーディネーターなど専門性を高めるためのスキルアップを図っている。研修後は職員会で報告し情報を共有している。また本年度は特別支援教育推進員を講師に招き研修を実施している。

**問** 外部有識者による第三者評価制度の導入の考えはないか。

**答** 現在園内においては第三者委員として園長経験のある村民の方に携わっていただいている。東筑摩郡内でも実施している園もあり質の向上や不適切保育問題などの背景もあり今後検討をしていく。

## 中学校の部活動について

### 近隣市町村とも連携し、指導者確保に努めていく

飯森 茂孝 議員



**問** 中学校の部活動と指導者確保の進捗状況は。

**答** 文部科学省によると令和5年度から、7年度までの3年間は地域に移行し段階的に推進をしていく改革推進期間とされている。その具体的な推進案がスポーツ庁並びに県教育委員会スポーツ課から示されるところであり、県からの説明を受け、現在予算等を含めてその状況を注視しているところであり、具体的な指導者の確保はこれからである。

活動を通して生かす考えは。

**答** 中学校では本年度から、スポーツに親む機会を確保するため「ゆるゆる スポーツ熟」を開催している。第一回が5月に開催され、生徒から職員、保護者が入って、ジョギング、バドミントン、ウォーキング、卓球の4種目を開催した。その際スポーツに親しんでいきたい気持ちに参加者を通して確認できた。また松本山雅のホームタウンという形でこれから進んでいくわけだが、ホームタウン加盟に関わる打合せの中でサッカーに限らずほかの種目であったり、あるいはトレーニング方法であったり、部活動の指導など、麻績村のニーズに合ったスポーツ支援を松本山雅にお願いをしたところであり、今後具体的な内容については協議をしていく。

**問** 侍ジャパンのWB C制覇や麻績村が松本山雅FCのホームタウンに関わることにより、生徒や児童のスポーツ熱も高まっているところだが、個々の夢を部

## 若者定住住宅に伴う公園は、ぜひ平成30年取得の場所に造ってもらえないか

### 多くの村民の皆さんの総意ならば協議をさせていただきたい

塚原 利彦 議員



**問** 当初この事業を始めるについて、土地の取得等についてはどのような構想を持って始められたか。

**答** 用地については、3LDKの住宅と車が2台駐車でき、若干の花壇や家庭菜園を楽しめる広さを基本として取得を行い整備した。用地取得の際、公園とか集会施設を考える部分もあったが、子ども達の遊ぶ場所としては、ケヤキ公園や小学校の校庭の活用を考えていた。

**問** このたびの、住宅地南の道路脇に造るコミュニティ広場について、行政としては住民の皆さんのどのような活用を想定しているのか。また、その満足度はどう考えるか。

**答** 小さなお子さんたちが、親御さんと一緒にひとときを過ごせるような部分を主体的に整備を考えている。満足度については面積や場所的な問題に関しては皆さんそれぞれで、意見等も若干分かれていく気がする。

**問** 地域や村全体で子ども達を育てるという意義や喜びの実現は、村政の役割として重要で期待も大きいと考えますが、改めて村長の認識を伺いたい。

**答** 地域の子どもは宝であり教育をはじめ支援等についてもいま充実を図っている。

**問** ではぜひ。この度の整備場所ではなく平成30年に取得した場所に憩いと子育てと交流のための公園を造ってもらえないか。

**答** 現状では予定の場所への整備が進んでいるが、多くの地域のみなさんの総意という事では今後どうしていくか協議をさせていただければと思っている。

## 行政のDX化・子育て支援強化に対応する 課の再編の考えは

### 現体制を維持する中で、横の連携を強化し対応する



宮下 朗 議員

**問** 観光業務の多くの部分を指定管理制度により業務委託している現在、観光課を聖高原に常駐させている意味はあるのか。また、振興課等との統合は考えられないか。

**答** 観光課は観光業務の最前線で、観光客のニーズを把握する中で観光宣伝や観光誘致に努めている。また、別荘業務もあるので、別荘客との対応を考えると聖高原に常駐する必要がある。

**問** 村づくり推進課は創設から10年以上が経過し、ふるさと納税、地域おこし協力隊関連など業務内容が固定化してきているので、行政事務のデジタル化促進の観点からも、総務課との再編を考える時期に来ているのでは

いか。  
**答** 村づくり推進課は移住・定住者の誘致、ふるさと納税の返礼品の発送業務、地域おこし協力隊の対応業務等で活動している。特にふるさと納税については、徐々に金額等も上がってきており、大変多忙な事務を行っている行政のDX化、子育て支援については、県・国も大変重点を置いているが、当村においては職員数を確保できないので、課の新設等は難しい状況であり横の連携をつなげる中で対応を図っているというのが実情である。今後においては、必要に応じて、また全体的な見直しを含める中で対応を図っていききたい。

**問** 上下水道、デジタル関連等、専門的スキルを求められる部署が増えていると思われるが今後の対応は。

**答** 全国的に専門職員の採用が困難になってきている。職員の教育・研修を推進する中で対応していきたい。

## 駅前整備事業と 整備検討委員会立ち上げについて

### 今後、検討委員会を立ち上げ整備の方向性を探る



茂木 泰男 議員

**問** 駅前整備検討委員会の立ち上げ時期は。

**答** 現在聖高原駅前総合整備事業として庁内で検討している。昨年は庁内の関係する職員で県内のコミュニケーション複合類似施設の視察を実施した。今年度は聖高原駅に類似した規模の施設や、駅前整備を実施している駅の状況視察を予定している。また、現在は検討委員会を立ち上げておらず、今後、関係する用地の登記の確認、関係団体への協力依頼等、事務的に事業実施可能か判断ができたタイミングで検討委員会を立ち上げて検討していきたい。

**問** 予算書には検討委員会10名の報酬が計上されている。どのようなメンバー構成を考えているのか。

**答** 村内の関係団体、商工会、学識経験者等を考えている。

**問** どのような工程でいつ頃結論を出すのか、又、委員会構成は幹部職員ばかりでなく、村内の若者、類似した開発に携わった設計者、大学生等参加させる考えは。

**答** 検討委員の委員は幅広い方に参加いただく中で、いろんな意見をいただき、検討していきたい。幅広い方のご意見、年代も含めてそういう部分も加味した中で立ち上げていきたいと考える。10名分の報酬については予算に盛っているが、事務的な部分がある程度固まらないと委員会を立ち上げても方向性が定まらない。その辺のタイミングはもう少し検討をさせていただく中で検討委員会の立ち上げの方向に進めたいと思っている。

**問** かつての駅前通りのにぎやかさを取り戻す施策は。

**答** 観光村麻績村として駅前の整備は、村ばかりではなく、県、JRも協議の中に入っていたら、駅を降りた時に観光村であるという認識を持っていただけるような形で推進していく。

## 防犯カメラ主要道路・自宅設置について

### 今年度主要道路に5台の設置を予定、 個人宅への費用負担は無い



飯森 寛志 議員

**問** 現状の防犯カメラの設置個数は。

**答** 村内における村設置の防犯カメラの個数は、総務課管理で3台、観光課管理で13台、計16台が設置されている。

**問** 個人宅での設置への費用負担の考えは。

**答** 村では、個人宅への既存の設置数は把握ができていないが、まだそれほど多くはないのではないかと推測している。現状においては、個人宅への防犯カメラ設置について、村で費用負担をするという予定は無い。

**問** 個人宅への防犯カメラ設置の考えは。

**答** 県内では、一部の自治体では助成をしているところがある。助

成はしているが、各個人宅への設置のみでなく、そのカメラが近隣道路の撮影できる条件がお宅が対象となるということではなく、その辺のところも設置には考慮していかなければならぬと思っている。

**問** 主要道路への設置の考えは。

**答** 今年度において、国道403号及び県道丸子信州新線沿いの村有施設の敷地内に合計で5台の設置を予定している。



上井堀浄水場視察 (6/12)

## 若者定住促進住宅(本町)の広場について

### 住民と協議していきたい



宮川 秀俊 議員

**問** 予算説明の際、案内された予定地は面積が狭小で、広場という定義からはほど遠い場所であったが、コミュニティ広場の場所選定の経緯は。

**答** 平成29年10月30日、事業予定地として、隣接地権者との立会が行われ、造成地の利用方法を説明した。土地の形状の難しさ、斜面でもあるが、宅地と来客用駐車場として活用したい旨を伝えた。実際に住宅1等は建設された。入居者より、子どもが遊べるスペースを望む声があり、協議内容からすると残地、道を挟んだ緑地を構想として令和元年12月26日付で本町区長へ提示した。

**問** 地元区への説明、協議の経過は。

**答** 令和元年6月10日がスタートである。村から区長に対し、公園施設について意見、要望等のとりまとめを依

頼した。令和2年3月26日文書による回答では、団地内の空き地が2カ所あるため、参考として、両側に公園のイメージ図を示した。令和4年6月30日の地区懇談会終了後、今までの経緯を説明した。9月26日、住民と正副区長の懇談会に出席し、予定用地で了解いただいた。

**問** 複数箇所を提案したのか、他の(優良な)土地について選択肢から外したのではないかと。特段、複数箇所を示した説明はない。

**答** 平成30年4月23日開催の農業振興地域整備促進協議会において、村民の方から提供いただける土地を、公園として申請するとの説明であったが、議事録はどうか、又、農振除外の目的及び申請日、許可された日付は。

**答** 議事録は整備されている。平成30年5月9日付で松本地域振興局長に対し、変更理由、事業の内容として「公園」と表記し、人口減少抑止に一定の効果が期待されており住民の憩いの場となる公園用地の確保が急務となっている。同年8月1日が農振除外日である。

【議案等の審議結果】

\*案件名称のうち、「麻績村」は省略します。

案件種別	議案番号	名称	議員名と賛否							
			飯森茂孝	塚原利彦	宮下 朗	茂木泰男	飯森寛志	宮川秀俊	清水 清	
<b>〔6月定例会〕</b>										
議案	議案1号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案2号	新型コロナウイルス感染症に係る介護保険料の減免措置の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案3号	令和5年度 一般会計予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案4号	令和5年度 聖高原別荘地地上権分譲事業特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案5号	令和5年度 水道事業特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	議案6号	令和5年度 社会資本整備総合交付金事業 道路改良工事請負契約の変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議1号	水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議2号	介護保険制度の改善を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議3号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	発議4号	議会議員の派遣	○	○	○	○	○	○	○	○

私たちは  
こんな活動をしています

5月

- 第1回臨時議会
- 例月出納検査
- 議会運営委員会
- 東筑議長会臨時総会
- 町村議会議長・副議長研修会
- 安曇野交通安全協会定期総会
- 町村議会初当選議員研修会
- 安曇野防犯協会監査

6月

- 青木・麻績インター・新町 間県道整備促進期成同盟会 総会監査
- 松くい虫防除対策協議会
- 町村議会議長会臨時総会
- 定例議会
- 議会全員協議会
- 総務経済委員会
- 総務経済委員会
- 議会現地視察
- 例月出納検査
- 村営バス運営審議委員会
- 東筑議長会臨時総会
- 造林委員会

7月

- 第2回臨時議会
- 穂高広域環境施設組合臨時議会
- 決算審査
- 議員研修
- 国への要請、陳情
- 第3回臨時議会
- 議会だより編集委員会
- 例月出納検査
- 松本広域連合議会
- 松塩筑木曾老人福祉施設組合臨時会
- 地域高規格道路松本糸魚川連絡道路長野県側ルート建設促進協議会
- 青木・麻績インター・新町 間県道整備促進期成同盟会 総会



編集委員

清宮飯峯  
水川森村  
秀寛賢  
清俊志治

6月定例議会よりYouTubeによる一般質問と村内視察等の動画を公開しています。ぜひご覧いただきご意見ご感想をお寄せください。

一般質問



議会チャンネル



麻績村公式 HP の議会のページからもご覧いただけます。